

# 高齢者や認知症の人が通い続けられる店舗やまちづくりを一緒に考えてみませんか？



誰にでもやさしい施設の開発やまちづくりを共通目標に、企業、行政、認知症の人と家族、支援者、研究者等が共に学び、意見交換する場です。高齢のお客様は今後ますます増えていきます。店舗の経営に携わる方や、サービス、設備、商品を開発したい方などにもご参加頂けると幸いです。

日時：2024. **9.13**(金) **14:00-17:00**  
(開場13:30)

会場：国立長寿医療研究センター 7階多目的ホール (第1診療棟)

- 会場、オンラインいずれでも参加可能です。要申し込み、入場無料  
オンライン:Zoomでの配信(URL等は後日お知らせします)  
感染状況により、配信のみとさせて頂く場合がございます。

## プログラム (予定)

14:00 開会

14:05 **プロジェクト報告**「NCGG-UniCoプロジェクトにおける実証研究、  
体制構築およびワーキンググループ活動の進捗状況」  
プロジェクトリーダー 国立長寿医療研究センター老年社会科学研究部 斎藤 民

15:00 **講演**「認知症にやさしいスーパーマーケットの展開とこれまでの成果(仮)」  
株式会社マイヤ 執行役員販売部統括マネージャー 辻野 晃寛

15:45 **今後のプロジェクト推進に向けて**  
プロジェクトリーダー 斎藤 民

16:05 **グループディスカッション** (会場参加の方のみ対象)  
小グループに分かれて意見交換します

17:00頃 閉会

(敬称略)

【対象者】企業担当者、行政職員、認知症の方・ご家族、支援者、研究者など

定員：会場 30人、オンライン 80人程度

申し込み締め切り：会場参加 9/2(月)、オンライン参加 9/9(月)

※応募者が多数の場合には抽選となる場合がございます。

## お申し込み方法

右の二次元コードより、申し込みフォームにアクセスしていただき、必要事項をご記入の上、送信をお願いいたします。  
お電話での申し込みも可能です。裏面をご覧ください。

助成：公益財団法人 長寿科学振興財団 協力：大府市、東浦町

申し込み用二次元コード



会場へのアクセス方法、その他は裏面をご覧ください

## 講演のご紹介

今回は、岩手県にある株式会社マイヤ執行役員の辻野晃寛様をお招きして「認知症にやさしいスーパーマーケット」についてご紹介いただくことになりました。これまで認知症にやさしい取り組みの多くは、企業の社会的貢献の観点から行われてきました。しかしそれだけでは活動が十分に広がらないという課題もあります。

一方、株式会社マイヤが展開する取り組みは、より戦略的で、大変魅力的です（少なくとも私自身はそのように感じています）。企業の立場から「認知症にやさしい」をどのように考えていけば良いか、ぜひこの先進的な取り組みを聞いていただけたらと思います。

NCGG-UniCoプロジェクトリーダー 斎藤 民

## 本プログラムへの参加で得られること

- ・ 高齢者の方への先進的な取り組みを行う企業の考え方
- ・ 認知症のお客さまも利用しやすい店舗環境
- ・ 関心を同じくする多様な立場の方との交流

様々な学びを通して  
ぜひ皆さんで  
考えてみませんか

初めてのご参加の  
方も歓迎します

## 会場へのアクセス

国立長寿医療研究センター  
愛知県大府市森岡町7-430

### お車でお越しになる場合

知多半島道路 大府東海ICより約10分

お車は病院外来駐車場  の場所にお停めください。

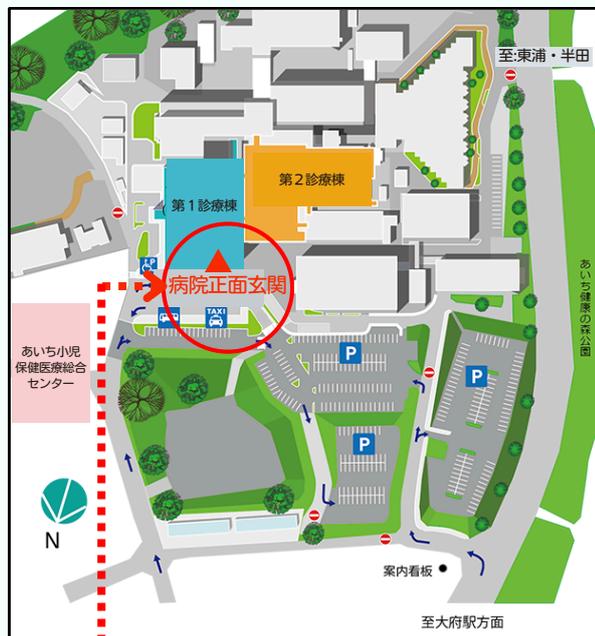
### 公共交通機関でお越しになる場合

JR大府駅(東海道本線) 大府駅西口より

知多バス 大府(循環)線

乗車約12分 長寿医療研究センター 下車

道順等の詳細はこちらをご覧ください →



病院外来正面玄関よりお入りいただき  
エレベーターで7階までお上がり下さい。

## お問合せ先/NCGG-UniCo(ユニコ)事務局

国立長寿医療研究センター老年社会科学研究部内

TEL: 0562-46-2311(内線5032)

火曜日～金曜日 8:30～15:30

ss-applied@ncgg.go.jp



NCGG-UniCoプロジェクト  
ホームページ

